

第35期事業報告書

平成16年1月21日～平成17年1月20日



SAGAMI

株式会社サガミチェーン

会社の概要 (平成17年 1月20日現在)

商号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	昭和45年 3月 4日
資本金	6,303,521,149円
従業員数	743名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	194店
グループ企業	株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミサービス 株式会社エー・エス・サガミ 上海盛賀美食飲有限公司

企業集団の主要な事業内容

- ①当社グループは、和食麺類の「サガミ」のほか、セルフサービス方式の「どんどん庵」、焼肉の「じゅうはち家」、麺類店の「あいそ家」、アジア料理店「URARAKA亭」(平成17年1月20日付で閉鎖)、Comic&Cafeの「Aiso-Ya」、日本料理の「さがみ庭」および中国における麺類店「盛賀美」を経営することを主要な事業としております。
- ②当社グループの店舗は、東海地区(愛知県、三重県、岐阜県)を中心に北陸地区(福井県、石川県、富山県)、関西地区(奈良県、大阪府、京都府、滋賀県、兵庫県)、関東地区(埼玉県、静岡県、神奈川県、東京都)および海外(中国)におよんでおります。



▲ サガミ



▲ じゅうはち家

株主の皆さまへ



株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当社の事業運営につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当社第35期決算（平成16年1月21日から平成17年1月20日まで）を終了いたしましたので、ここに営業の概況と主要項目についてご報告申し上げます。

なお、利益配当金につきましては、1株につき8円50銭とさせていただきました。これにより、中間配当金を含めました年間配当金は、1株につき15円となります。

平成17年4月

代表取締役社長 眞鍋洋治

営業の概況

1. 企業集団の営業の経過および成果

当連結会計年度のわが国経済は、輸出や設備投資の増加により一部の企業では収益の改善が見られましたが、原油・鉄鋼など素材価格の急騰や為替動向もあり、景気の先行きに不透明感を与えました。

外食産業におきましても、未だ厳しい状況にある雇用情勢や、年金問題等将来に対する不安感から個人消費は伸び悩み、また度重なる台風の来襲による客数の減少等もあり、厳しい経営環境で推移しました。

当連結会計年度の売上高は27,825百万円（前年同期比1.0%減）、経常利益は419百万円（前年同期比33.0%減）となりましたが、減損損失等特別損失の計上（2,415百万円）により、1,992百万円の当期純損失（前年同期は47百万円の当期純損失）となりました。

(1) 各事業部門の概況

外食事業

①和食麺類部門

サガミの店名で親しまれております和食麺類部門の売上高は24,205百万円（前年同期比1.7%減）となり、連結売上高の87.0%を占め、引き続き当社の主力部門として位置づけられております。

新規出店は、愛知県下に2店舗（志賀公園店、黒川店）を開店いたしました。また、店舗の閉鎖は5店舗（金沢寺地店、高砂店、加古川店、堅田店、秦野店）であります。

これにより、店舗数は183店舗となりました。

事業部門別連結売上高

事業部門別		期 別		第 34 期		前年同期比
		区 分		売 上 高	構 成 比	
外 食 事 業	和 食 麵 類 部 門	千円 24,205,868	% 87.0	千円 24,612,885	% 87.6	% - 1.7
	ど ん ど ん 庵 部 門	2,477,712	8.9	2,578,154	9.2	- 3.9
	そ の 他 の 部 門	1,110,573	4.0	874,186	3.1	+ 27.0
そ の 他 の 事 業		31,056	0.1	31,257	0.1	- 0.6
合 計		27,825,210	100.0	28,096,483	100.0	- 1.0

② どんどん庵部門

セルフサービス方式のどんどん庵部門の売上高は、2,477百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

新規出店は、愛知県下に2店舗（うち直営1店舗－飛鳥店 うちFC1店舗－ユーストア平針店）を開店いたしました。

また、金山店、丸の内店、葵町店、西福田店を直営からFCに変更し、7店舗（うち直営2店舗－小賀須店、松阪川井町店 うちFC5店舗－一宮富士店、東浦店、春日井高山店、尻毛店、刈谷新富店）を閉鎖しました。

これにより、直営店舗数は25店舗、FC店舗数は52店舗となりました。

③その他の部門

その他の部門の売上高は1,110百万円（前年同期比27.0%増）となり、うち焼肉部門の売上高は488百万円（前年同期比5.2%増）、新業態部門の売上高は574百万円（前年同期比39.9%増）となりました。

新規出店は新業態部門で愛知県下にあいそ家を1店舗（春日店）、日本料理店のさがみ庭（御器所店）を1店舗開店いたしました。また、海外進出の第1号店として、中国上海市に盛賀美（福州路店）を開店いたしました。

これにより、店舗数はじゅうはち家4店舗、あいそ家4店舗、URARAKA亭1店舗（平成17年1月20日付で閉鎖）、Aiso-Ya1店舗、さがみ庭1店舗、盛賀美1店舗となりました。

その他の事業

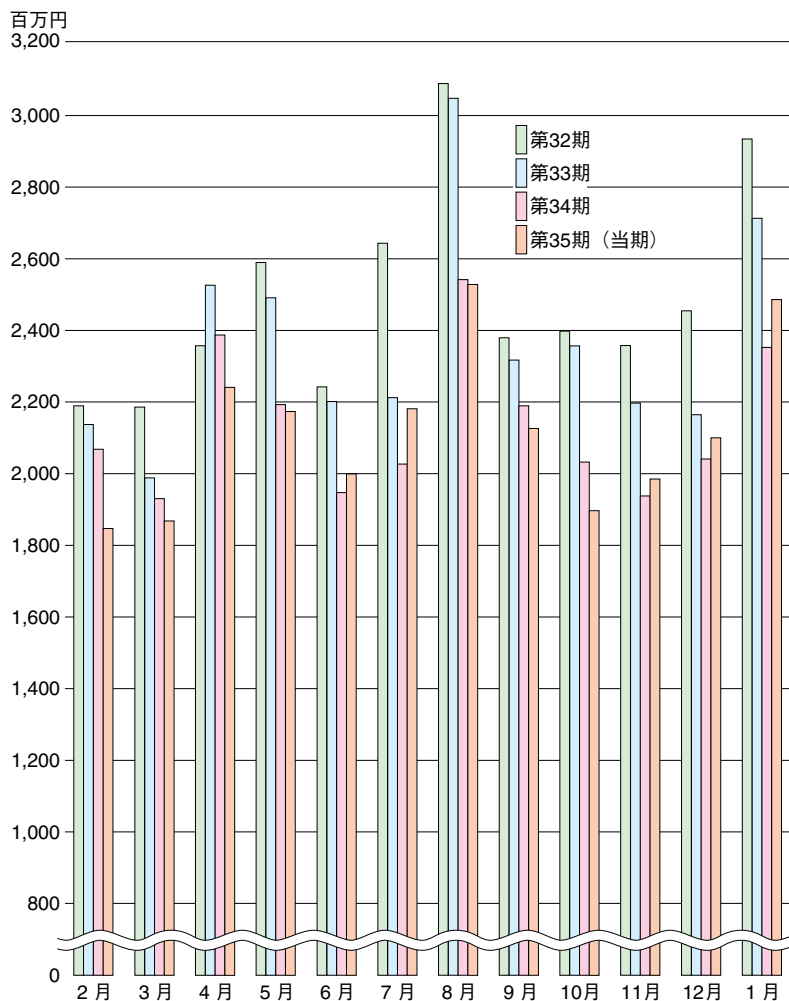
保険サービス部門

保険サービス部門の売上高31百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

(2) 月次推移

当社の売上高を月次で見ますと、6月、7月と前年同期比プラスとなり、回復の兆しかと思われましたが、8月から10月まで前年同期比マイナスとなりました。特に9月、10月は台風の影響による客数の減少が響いたものです。また、1月は年末年始の営業が好調に推移しました。

当社月別売上高の推移



(3) 損益状況

損益面では、経費削減に努めてまいりましたが、営業利益は前年同期比37.3%減の400百万円、経常利益は前年同期比33.0%減の419百万円、減損損失等特別損失（2,415百万円）の計上により、1,992百万円の当期純損失（前年同期は47百万円の当期純損失）となりました。

(4) 財政状態

当連結会計年度末総資産は、22,245百万円と前年同期末に比べ、2,822百万円の減少となりました。これは、主として当期純損失を計上したことによります。また、当連結会計年度の株主資本比率は、74.9%と前連結会計期間の75.8%より0.9ポイント減少いたしました。

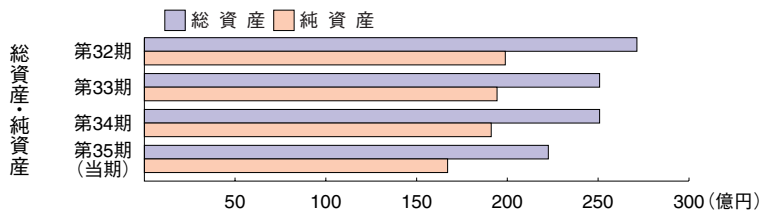
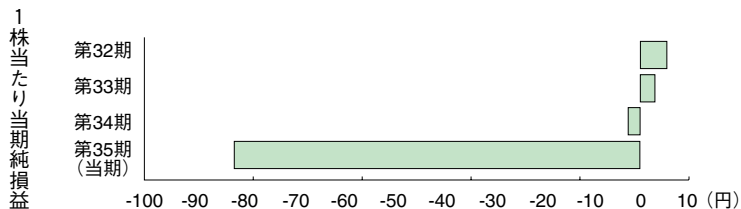
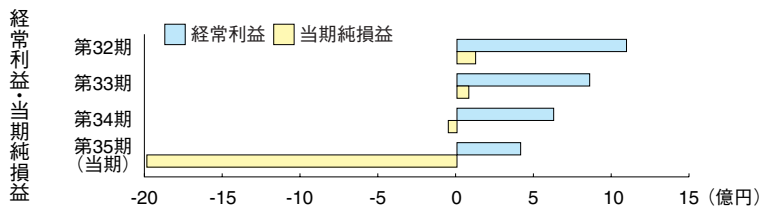
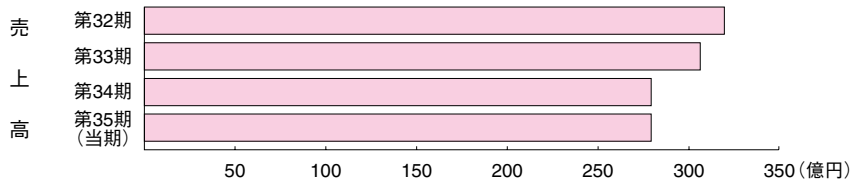
2. 企業集団の次期見通し

次期の連結業績予想は売上高28,000百万円（前年同期比0.6%増）、経常利益730百万円（前年同期比74.1%増）を見込みますが、不採算店舗の閉鎖等による特別損失が約3億円見込まれております。

今後のわが国経済は、イラク問題等国際情勢の不安、為替相場の動向、個人消費の低迷等先行き不透明な状況で推移するものと思われれます。

当社グループといたしましては、かかる環境の中で、お客様の満足を中心に考えた経営を目指し、味はもちろんのこと、サービス、品質、価格の再構築をし、お客様のご要望にお応えし、一層の業績の向上を目指してまいります。

企業集団の営業成績および財産の状況の推移



連結貸借対照表 (平成17年1月20日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	5,087,307	流 動 負 債	3,128,847
現金及び預金	4,286,254	支払手形及び買掛金	787,918
受取手形及び売掛金	63,173	短期借入金	200,000
有価証券	265,461	一年以内返済長期借入金	336,028
たな卸資産	258,561	未払金	1,299,052
繰延税金資産	59,939	未払法人税等	130,706
その他	153,922	賞与引当金	73,399
貸倒引当金	△ 5	その他	301,742
固 定 資 産	17,158,230	固 定 負 債	2,443,204
有 形 固 定 資 産	12,370,847	社 債	1,000,000
建物及び構築物	4,949,670	長期借入金	1,337,314
機械装置及び運搬具	485,511	長期未払金	37,170
器具及び備品	164,935	その他	68,720
土地	6,767,502	負 債 合 計	5,572,051
その他	3,228	少数株主持分	
無 形 固 定 資 産	188,536	少数株主持分	11,777
投資その他の資産	4,598,845	資 本 の 部	
投資有価証券	1,167,772	資 本 金	6,303,521
長期貸付金	126,133	資 本 剰 余 金	7,255,780
長期差入保証金	3,129,084	利 益 剰 余 金	3,653,062
繰延税金資産	130,519	株 式 等 評 価 差 額 金	106,035
その他	363,055	為替換算調整勘定	△ 5,724
貸倒引当金	△ 317,720	自 己 株 式	△ 650,965
資 産 合 計	22,245,538	資 本 合 計	16,661,709
		負債・少数株主持分及び資本合計	22,245,538

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(平成16年1月21日から
平成17年1月20日まで)

(単位 千円)

科 目		金	額
営 業	(経常損益の部)		
	営業損益		
	営業収入		27,825,210
	営業売上費	8,234,265	
	営業売上原価	19,190,022	
	営業販売費及び一般管理費		27,424,288
	営業利益		400,922
	営業外損益		
	営業外収入	15,120	
	営業外支出	115	
受取利息・配当金	72,979	88,215	
有価証券売却益			
雑業外費用	28,455		
支雑払利息	41,377	69,832	
経常利益		419,304	
特 別	(特別損益の部)		
	特別利益		
	固定資産売却益	3,127	
	貸倒引当金戻入益	77	
	ゴルフ会員権売却損	361	
	賃貸契約解約益	9,785	
	厚生年金基金解散益	236,812	250,164
	特別損失		
	固定資産売却損	334	
	固定資産除却損	294,423	
減損損失	1,646,505		
貸倒引当金繰入額	263,120		
役員退職慰労金	890		
退職給付費用	20,170		
ゴルフ会員権評価損	16,710		
店舗閉鎖損	173,186	2,415,340	
税金等調整前当期純損失		1,745,870	
法人税、住民税及び事業税		222,440	
法人税等調整額		30,792	
少数株主損失		6,803	
当期純損失		1,992,299	

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表 (平成17年 1月20日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	4,838,581	流動負債	2,527,075
現金及び預金	4,057,574	買掛金	717,474
有価証券	54,123	一年以内返済長期借入金	220,828
商品・材料	265,461	未払金	1,152,297
貯蔵品	57,818	未払法人税等	93,919
前払費用	149,912	未払費用	122,422
未収金	28,855	預り金	156,907
短期貸付	98,272	賞与引当金	62,833
延税資産	1,039	その他の	393
その他	510	固定負債	2,312,574
	52,683	社債	1,000,000
	72,329	長期借入金	1,263,164
固定資産	16,612,330	長期未払金	37,170
有形固定資産	11,671,454	長期未払保証金	12,240
建物	3,745,675	負債合計	4,839,649
構築物	685,195		
機械装置	437,754	資本の部	
車両運搬具	2,104	資本金	6,303,521
器具及び備品	139,841	資本金	7,255,780
土地	6,657,882	資本準備金	7,255,780
仮勘定	3,000	利益剰余金	3,598,842
無形固定資産	180,885	利益準備金	378,933
地権	125,944	任意積立金	5,190,142
電話加入権	24,479	固定資産圧縮積立金	13,642
ソフトウェア	9,819	別途積立金	5,176,500
施設利用権	20,641	当期未処理損失	1,970,233
その他の資産	4,759,990	株式等評価差額金	104,083
投資有価証券	1,300,901	その他有価証券評価差額金	104,083
出資会社株	252,500	自己株式	△ 650,965
長期貸付	12,598	資本合計	16,611,262
長期差入保証金	121,683		
長期前払費用	2,931,935	負債・資本合計	21,450,912
長期延税資産	76,861		
その他	113,956		
引当金	255,011		
	△ 305,458		
資産合計	21,450,912		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益処分

(単位 円)

当 期 未 処 理 損 失	1,970,233,054
任 意 積 立 金 取 崩 額	
別 途 積 立 金 取 崩 額	3,000,000,000
計	1,029,766,946
これを次のとおり処分します。	
利 益 配 当 金 (1株につき8円50銭)	206,475,497
次 期 繰 越 利 益	823,291,449

- (注) 1. 平成16年10月13日に157,927,913円（1株につき6円50銭）の中間配当を実施しました。
2. 利益配当金は、自己株式681,549株の利益配当金を除いた金額であります。

役員

(平成17年1月20日現在)

代表取締役会長	杉	村	和	則
代表取締役社長	眞	鍋	洋	治
専務取締役	福	田	誠	司
専務取締役	竹	内	典	夫
取締役	黒	田	豊	光
取締役	畑		和	夫
取締役	小	塚	照	男
取締役	四	方		泰
取締役	宮	下	孝	雄
常勤監査役	内	藤		巧
常勤監査役	藤	井	博	規
監査役	井	口	浩	治

- (注) 1. 取締役宮下孝雄氏は、「商法」第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
2. 監査役藤井博規および井口浩治の両氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

株式の状況 (平成17年1月20日現在)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 会社が発行する株式の総数 | 74,630,000株 |
| 2. 発行済株式総数 | 24,972,784株 |
| 3. 株主数 | 11,723名 |
| 4. 大株主 | |

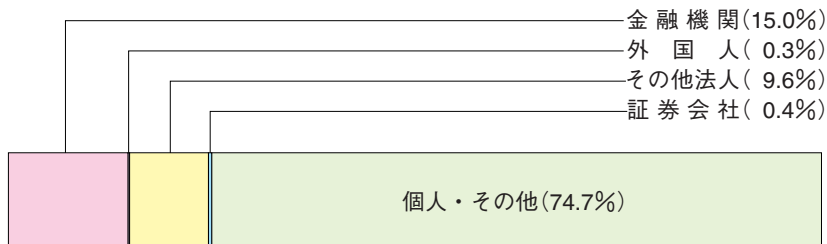
株主名	持株数	議決権比率
栗本宗夫	1,570 千株	6.5 %
昌和物産株式会社	1,355	5.6
岩月康之	1,217	5.1
北村昌夫	1,005	4.2
大嶋つき子	1,000	4.2
株式会社UFJ銀行	732	3.1
株式会社愛知銀行	629	2.6
サガミ共栄会	556	2.3
第一生命保険相互会社	399	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	357	1.5

5. 自己株式の取得、処分等および保有

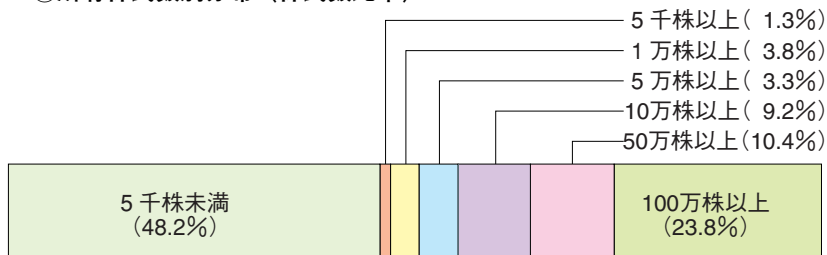
- | | |
|---------------|----------|
| ①前決算期における保有株式 | |
| 普通株式 | 668,439株 |
| ②取得株式 | |
| 普通株式 | 13,110株 |
| 取得価額の総額 | 12,381千円 |
| ③処分株式 | |
| 該当事項はありません。 | |
| ④決算期における保有株式 | |
| 普通株式 | 681,549株 |

6. 株式分布状況

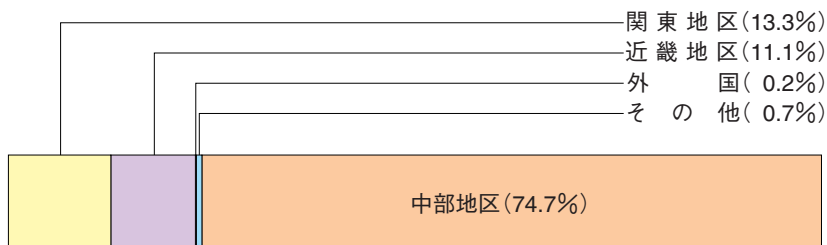
①所有者別分布（株式数比率）



②所有株式数別分布（株式数比率）

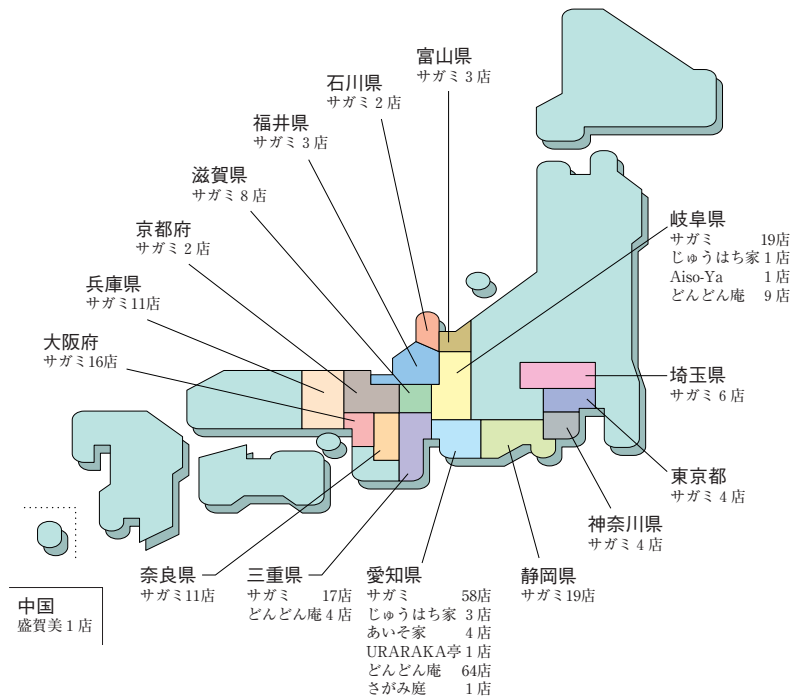


③地域別分布（株式数比率）



店舗の状況

企業集団の都道府県別店舗分布（平成17年1月20日現在）



新規店舗一覧（平成16年1月21日から平成17年1月20日まで）

■愛知県

【サガミ】 2店舗	志賀公園店	【あいそ家】 1店舗	春日店
【さがみ庭】 1店舗	黒川店	【どんどん庵】 2店舗	飛鳥店
	御器所店		ユーストア平針店

■中国

【盛賀美】 1店舗	福州路店
-----------	------

株主メモ

決 算 期	毎年1月20日
定 時 株 主 総 会	毎年4月中旬
配当金受領株主確定日	利益配当金 毎年1月20日 中間配当金 毎年7月20日
基 準 日	定時株主総会関係 毎年1月20日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所	東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081) UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(通話料無料) 0120-232-711
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 本店および全国各支店 ○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットホームページでも24時間承っております。 電話(通話料無料) 0120-244-479 インターネットホームページ http://www.ufjtrustbank.co.jp/
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 ※貸借対照表および損益計算書の開示は、下記当社インターネットホームページに掲載しております。
インターネットホームページ	http://www.sagami.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
株 主 優 待 制 度	1,000株以上の株主に対し、15,000円(消費税を含む)の株主優待食事券を年2回(年間30,000円)贈呈いたします。



株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地

電話 (052) 771-2126